



- ★ 独立を志す方
- ★ リピート率を高めたい方
- ★ 企業内診断士とプロコンの二足のわらじを履きたい方

稼げる! プロコン育成塾

16期 第4回講義レポート

稼げる! プロコン育成塾 16期 第4回講義(合宿)が、下記の通り行われましたので、ご報告いたします。

■ 実施要領

開催日時	2016年9月24日(土)13:00 ~ 25日(日) 12:00	
開催場所	リソル生命の森	
開催内容	プレゼンテーション	16期生
	キャリアビジョンのブラッシュアップ	講師: 塾長 鴨志田 栄子
	独立へのロールモデル	講師: 16期生 木村 洋一 16期生 安藤 準
	プレゼンテーション	16期生
	小論文の相互添削	講師: 塾長 鴨志田 栄子

■ 第4回講義レポート

<合宿1日目>

(1) プレゼンテーション

プレゼンター: 塾生3名 (13:00~13:30)

毎回「話す」ことのトレーニングの一環として、毎回数名に5分間のスピーチをしてもらい、講師・塾生からフィードバックを行います。今回は、合宿ということもあり、いつもより多く3名の塾生が発表しました。

3名ともスピーチ内容や時間配分など、しっかり準備して臨んでいることが伝わってくるプレゼンテーションでした。



写真: プレゼンテーションの様子

(2) キャリアビジョンのブラッシュアップ

講師：塾長 鴨志田栄子（13:30～15:50）

16 期生それぞれが、事前に準備してきたキャリアビジョンを発表し、塾生や講師からフィードバックを得て、キャリアビジョンのブラッシュアップを図る講義です。各発表者それぞれが、講師などからの確かなフィードバックを得て、キャリアビジョンをより明確にしていきました。



写真：キャリアビジョンを発表する塾生

(3) 独立へのロールモデル

講師：木村洋一講師、安藤準講師（16:50～17:45、20:00～20:30）

本講義では、独立へのロールモデルとして、14 期生の2名が登壇いたしました。2名とも、ちょうど独立後1年3か月程度であり、独立へのロールモデルとしてはまさに適役。直近1年の経験を余すところなく語って頂きました。

内容は、独立のきっかけ、仕事内容、仕事獲得の具体的方法などの興味深い内容。クライアントの期待を120%以上満足させるという3意(熱意、創意、誠意)は、稼プロ！卒塾生に共通したスピリットを感じる白熱の講義でした。

塾生からの質問は懇親会まで続き、それぞれ心ゆくまでディスカッションを行いました。



写真：独立へのロールモデルを語る様子

<合宿2日目>

(4)プレゼンテーション

プレゼンター:16期生3名 (9:00~9:30)

合宿2日目も、スタートはプレゼンテーションです。16期生3名が発表し、講師からさらなるブラッシュアップのためのフィードバックを行います。どの指摘も的確で、プレゼンテーションを行った本人のみならず、塾生全員が「次の自分の発表」を想定して、うなずきながら聞いていました。



写真：プレゼンテーションの様子

(5) 小論文の相互添削 (9:30~12:00)

塾生全員が事前に準備してきた小論文を、チームに分かれて相互に添削を行う講義です。まず、塾長から添削の際の留意点が説明され、確認項目のチェックシートで確認していきます。

予想以上に時間がかかり、書く側から読む側になってみて苦労を実感し、多くの学びを得ました。

書くスキルは、補助金申請書作成支援や審査員などの実務にも直結するスキルだけに、塾生は真剣に取り組んでいました。

13期から開始された合宿も今年で4回目を迎えます。過去最大の30名の参加者で行われた懇親会では、TTWの手法をもちいたブレインストーミングを通じて交流を図り、盛大に盛り上がりました。



写真：懇親会の様子と記念写真

(事務局:小野田直人)